

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム和
作成日 平成26年5月19日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	思いや意向の把握が出来ても、それらの実現に向けてどのように関わるか課題である。	まず、本人の話に耳を傾ける。言葉通りにとらず、背景や真意をくみ取るようにする。ご利用者の満足度アップへつなげたい。	思いや意向を職員全員で共有する。生活の中でどのように実現していくか本人、職員または家族等で検討し、ケアプラン等に反映する。聴き取るまでは出来るが実現するため、どのようにその事に関わるか真剣になりたい。	平成26年度
2	2	地域との関わりが単発的である。	高齢者の介護や認知症について困ったことがあればいつでも相談できる施設であることを法人およびグループホームのこれからの活動を通じて広く地域の方に知っていただきたい。	地域においての介護教室の実施、認知症サポーター養成講座の開催、自治会の回覧板等を利用し法人およびグループホームの活動・サービス内容を知っていただく。	平成26年度
3	4	運営推進会議を有効に活用したい。	委員の方の専門性や経験等を十分発揮していただき、グループホームの事業や地域活動に反映したい。	毎回、テーマを持って運営推進会議を開催し、事業報告のみで会議が終わらないように工夫する。	平成26年度